38,937

7,249

15,736

19,496

9,195

14,507 11,493

14,922

新潟県三島郡寺泊町

豊

で本県初い圏に加入

考え

◎寺泊町は、三条、

広域市町村圏の概況

36,15

24,91

38,86

32,06

31,54

316,99

45,75

◎新潟県の考

昭和四十三年度決算に つ Ų,

地先国有地払下完了す

終る見込み一般払下国有地は年度内に一般払下国有地は年度内に

数年

来懸案

Ø

万

◎以上が広域市町村

けた功労者二十名栄与ある表彰を受

文化の日

本町自治振興功労者 表彰式

② 日本
② 日本
○ 日本
○ 日本

時期について

ま

交

通

災

害共済

の

生

減

ないで き思しば 見通

本年は10万俵出荷を割

たときの税金は土地や家屋を売つ

区分

昭和32年

n 33 n

n 35 n

/ 36/

1 37 1

n 38 n

n 39 n

1 401

n 41 n

1 421

1 431

1 440

年次別出荷数量表

70.232俵

64.542 /

78.564

76.467/

63.447 4

76.6744

81.875 4

88.146 4

91.806%

96.087 /

107.253 /

118.396 /

97.859 4

(順不同)

で近代化推進役をで近代化推進役をして、農業委がくことの資本、労働のでないくことの

(※44年は10月31日現在)

済の将来見通しに起めりますが、流動すれからの農業に大き

交通事故による死傷者数 (県内)

8,841

1 日~10月27日

44年1月~10月27日

間計

昭和32年を100とした出荷指数

※44年は10月31日現在

登録について

ご承知のことに防注射を受けない」ということ

住民基本台帳に

のつてい

[40

130---

120-

を は、 設度所得 ととする特例 こととする特例 ことである特例 できるとする特例 できるとする特別 できるとする特別

なたようで 着又は町役場の税務課に しようとする方は早めに なった方や、これから はいなってから土地や家

が、今度は合算しない、今度は合算しない、今度は合算しない。 のるときは、これとのるときは、これとのると

についての

訓練生募集

相談相手です

な

着々と建築される上荒町地先埋立地

特 別 会 計 ===

出

引

出

水道事業会計は、昭和43年度から地方公営企業法を適用して、企業会計方式により

(資本勘定の収入額が支出額に不足する額 4,582,285円は、損益勘定の留保資金

上水道および簡易水道事業の経営状況については、それぞれ次のグラフで示したと

上水道事業の経営状況

経理を行なつておりますので、決算の内容も損益勘定と資本勘定にわけられます。

寺泊町国民健康保険特別会計

⑥ 寺泊町診療所特別会計

⊙ 水道事業企業会計

損益勘定 収 入 27,082,381円

おりであります。

支 出 28,811,204円

純損失 1,728,823円

4,359,237円と引継現金223,C48円で補てんされております)

荿

荿

差

歳

歳

差 引

4.5年前は海であつた上荒町地先が、海岸保全工事の完成により

15米の海岸添道路も完成し、其の内側の埋立もおわり約5.000坪

が払下げとなり、住宅が建てられ1.2年後には50戸くらいの市街

94,967,544円

91,627,731円

22,756,437円

21,363,628円

1,392,809円

資本勘定 収入 4,727,405円

支出 9,309,690円

3,339,813円

あるの -

一般会計∭∭∭

信行八百万万四 1 t

越

二千四百八十八万三千七十八

町債現在高の状況

57,775

22,865

49,829

1,000

1,400

132,869

129,541

117,140

12,401

1,000

928

1,400

5,600

2,400

2,760

0 9,034

6,300 8,444

14,300 20,238

発行額|償還額

11,900 20,166

10,800 19,133

1,033

72

1,100

2,400

132,869 | 14,300 | 20,238

Π

60,615

13,831

47,685

1,000

3,800

126,931

差引現在高

121,275

108,807

12,468

1,000

3,800

126,931

856

(1) 事業債別

普 通

災害復旧債

臨時減税補てん債

外

県 貸 付 金

政府资金

の他

計

三計

分

合

(2)

· 🗵

合

分

债

と政体税収

のそ

決

道路目的税と 車取得税は、 車取得税は、 車取得税は、 車取得税は、 を次により のでありました。 のでありました。 が創設されまり が創設されまり が可述長のの九十五 でつった。 でった。

の表のと対策特別交付を 現下の緊迫した交通安全対策特別交付を 変通安全対策特別交付を 変通安全対策特別交付を 変元道路交通安全が設計のできるよう に設置することができるよう により交付されたものであります。 により交付されたものであります。

別表 1 地方交付税の内訳 昭和43年度 | 昭和42年度 139.864 117,016 22,848 12,679 9,219 3,460 152,543 126,235 26,308

区 普通交付税 特別交付税 10

合: 計 別表 2

税収の内訳

電気ガス税 木材引取税 入 湯 税 計 74,478 100.0 70,028 100.0

収納 率

年度区分 昭和43年度(ア) 昭和42年度(イ)(ア)ー(イ)(ウ)×100% (ウ)(ア)×100% 法人分 2.456 3.3 2,334 3,3 122 5.2 固定资産税 28,451 38.2 25,932 2,519 9.7 軽自動車税 2,974 4.0 2,819 4,0 155 5.5 町たばこ消費税 10,467 14.1 10,323 14,8 1.4 4,971 6.7 4,597 6,6 374 8.1 326 0.4 305 0,4 21 6.9 87 0.1 74 0,1 13 17.6

98.5%

す。 関係の費用 と十四万円の

国庫支出金 が主なもの 新主なもの 変化民登録 インランド 使用料、手数となつていま 、手数料 三型

金

_ 芨

4,450

6.4

98 8%

総 務 費 六十二件 大十二件 大十二件

衞

生

一 費

四三 5千九百二十五万二億二千八百三万五

護あの

숲

年額

前決

一五千千 円円

動 費 のとなつているものとなつているものとなっているものとなっている。

民

算

346-236

決

区分当初予算額最終予算額決算

269,300 346,236

352,918千円 100.00%

21.10

1.27

43.22

0.04

1.37

1.02

5.92

3.55

6.94 0.39

7.80

3.33

4.05

2.93

16.28

7.23

8.17

2.44

6.82

6.90

12.45

2.81

14.34

8.77

10.86

n

74, 478

4, 497

152,543

135

4.848

3, 590

20.877

12,535

24, 493

1.359

27,522

11,741

14,300

53, 418

23, 713

26,812

8,002

22, 369

22, 621

40,836

9 209

47.044

28, 781

35,624

328,035千円 100.00%

千円 269,300

茂 入

歳 出

差引

才 入

裁入合計

自動車取得税交付金

地方交付税

交通安全対策特

分担金・負担金

使用料毛数料

県 支出 金

財産収入

寄付金

縦 越 金

-諸 収

才 出

農林水産業費

公 債 費

諸支出金

音

概

328,035

24.883

況

306,306

278,784

交通安全対策特别交付金 0.04%

使用料手数料

7.42%

歳り

352,918 千円

寄付金

財産収入 6.94%

繰越金

農林水産業費

7.80%

27,522 \ 2,639

46.612

49,251

1.02%

0.39%

3. 33%

43.22%

16:28%

328,035

千円

教育費

14.34%

楽工事に 校舎新 校舎新

広報てらど

消

防

變

し大め発にた字の生憲

必要な消火栓に ならに立地条件 は水道管のふせ い、新長部落に が男三級一台を がの強化に努め

貸借対照轰 (異位千円) 営業収益 資本金 固定資産

(昭和43年4月1日から昭和44年3月31日まで) 担 益 計 算 费 贷借対照表 (単位手円) 常套費用 常常的结 固定資産 16.716(63.4%) 20, 444 (77, 5%) 129, 726 (95%) 133, 264 (97, 7%) 営業外費用 9,654 (36.6%) 簡易水道事業の経営状況 (昭和43年4月1日から昭和44年3月31日まで) 报益計算書